



## 「夏休み明け集会 校長あいさつ」

夏休みが明け、全員元気に再開することができました。これから、自衛隊による防災講話・体験的学習（護身術、救急法、車両見学）や市の防災訓練、修学旅行、校外学習、職場訪問と体験的な学習が目白押しです。地域の人々との協働的な学習を通して、知見を広めるとともに、様々な課題に対応する力を身に付け、自分の自己実現に生かしてほしいと思います。

## 【「夏休み明け集会 校長あいさつ」より】

まず最初に、このように、お互いが元気に再会できたことを喜び合いたいと思います。

さて、今年の夏休みは自分にとって心も体も元気になった夏休みとなりました。振り返ってみたいと思います。

夏休みに入ってすぐに開催された全県少年野球大会。野球部のみなさん、全県初勝利、ベスト8進出、おめでとうございます。特に、ベスト4をかけた横手南中との試合は、熱戦を越えた激闘で、心に残る名勝負でした。最終回に3点差を追いつき、延長タイブレークでも相手を追い詰めるという、野球部一人一人の精神力の高さ、ねばり強さ、チーム力の高さを賞賛するとともに、誇りに思います。最後の最後まであきらめずにボールに食らいつく姿がとてもしっかりと、多くの人に感動と勇気を与えました。ありがとうございました。

7月30日に行われた全日本音楽コンクール秋田県大会。全県の大舞台に臆することなく、練習の成果を十分に発揮することができました。中央地区大会の演奏に比べ、優しさ、柔らかさが加わり、力強さと優しさが融合した感動的な演奏でした。吹奏楽部のみなさん、お疲れ様でした。

8月12日。その日は自分の誕生日ですが、みなさんから心のこもったメッセージや花束をいただき、とても感動しました。生徒一人一人から誕生日を祝ってもらおうという経験がなかったのも、みなさんのサプライズに驚くとともに、とても嬉しくて涙がこぼれてきました。いただいた手作りの花束、メッセージは一生の宝物にします。人生最高の誕生日となり、感動と前に進む勇気をみなさんからいただきました。本当にありがとうございました。

そして、みなさんからのメッセージに応えるべく、自分がみんなのためにできることはないか、と考え、生徒一人一人にメッセージを書いてみようかとチャレンジすることにしました。夏休み前にみなさんに書いてもらった「目指す生徒像自己評価」の最後の部分に、一人一人に向けたメッセージを書いていますので、ぜひ読んでください。

8月20日～23日には、本市で全国中学生女子バレーボール大会が開催されました。本校の女子バレーボール部員も大会の補助役員として大会運営に貢献しています。大内中生の主体的で意欲的に仕事に取り組む姿、率先して手を挙げ、仕事を引き受ける姿に賞賛の声があがったそうです。みんなのために頑張れる生徒が多いのも大内の誇りです。さて、夏休み前集会において、「他人の悪口や陰口を一切やめにしましょう」と、お願いしました。悪口・陰口からは、生まれるものは何もなく、言った人も言われた人も生きるエネルギーを失うだけです。

悪口や陰口が一切ない学校では、一人一人が安心して頑張れる雰囲気形成され「よし、自分も頑張ってみよう」とチャレンジする生徒が増えていきます。同時に生徒と教師・生徒同士の信頼関係が強固になります。その土台があってこそ、一人一人のもてる力が伸びていくのだと思います。

悪口や陰口が一切ない学校を創るためには、一人一人の意識のレベルがとても大切です。一人一人の意識が集まって集団意識（集合意識）となり、現実がつくられていくからです。他人の悪口、陰口を一切やめる。一人一人が安心して頑張れる学校を創る。全員の意識を合わせましょう。

お願い 9/1（木）に自衛隊による防災講話を予定しています。止血体験がありますので、三角巾又は薄手の長いタオル（なければ普通のタオル）を持参してください